

令和元年度 対人援助技術研修【基礎コース】

～利用者とのコミュニケーション場面を振り返る～

施設種別を問わず、対人援助業務にあたる職員にとって、利用者を理解し、課題の本質を見出し、していくための援助技術を習得することは、利用者への支援の質の向上につながります。本研修会では、利用者を理解する上での基本的な視点を学ぶとともに、面接場面に焦点を置き、利用者とのコミュニケーション場面の振り返りを行い、対人援助技術の基礎を築くことを目的とします。

1. 日程 令和元年 9月17日（火）10:00～16:00
※受付は9:00頃より行います。

2. 会場 きらめきプラザ4階 401 会議室（岡山市北区南方2-13-1）
※研修会での駐車場のご利用はできませんので、会場へは公共交通機関のご利用をお願いします。また、車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

3. 対象 社会福祉施設で対人援助業務に従事している職員（相談員・社会福祉士等）で、対人援助技術の基礎を学びたい方。

4. 定員 40名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

5. 参加費 県社協会員 3,000円 非会員 10,000円

6. 内容

講義

『利用者理解のための基本的視点 -相談援助面接の展開-』

事例検討

『利用者とのコミュニケーション場面の振り返り』

※参加希望者から事例提供者を選び、事例を報告していただきます。

利用者との面接場面に焦点を置き、利用者の伝えたい本質は何かを考え、援助者としての対応について学びます。

講師： 新見公立大学大学院 健康科学部看護学科
教授 矢庭 さゆり 氏

病院、身体障害者療護施設での勤務後、在宅介護支援センターで保健師（平成12年から介護支援専門員兼務）として、地域で暮らされる高齢者やご家族の生活や健康、介護に関する相談援助業務を行ってこられました。現在はその現場経験を活かし、大学で学生の育成をされるとともに、各種研修会において、相談援助技術の指導をされています。

7. 参加申込

〆切：8月19日（月）

申込方法

県社協ホームページの「福祉施設職員等の研修案内」内、当該研修の「研修申込フォーム」より必要事項を入力し、お申し込みください。

URL：http://fukushiokayama.or.jp/workwelfare/sisethu_syokuin/

※〆切前でも定員を超過した場合は、お断りさせていただきます。

8. 参加決定通知について

研修受講申込の確認後、各施設・事業所へ「受講決定通知」をFAXでお送りします。

（定員超過等により、お断りする場合もFAXします。）

受講決定通知の送信は研修申込後、約7日以内（土・日・祝日除く）を目安としています。

9. 事例の提出について（必須）

〆切：8月19日（月）（FAX or 郵送）

研修会の事例検討では、受講希望者の方から事例を提供いただき進めて参りますので、必ず、ご自身が対応された事例について、別紙「事例提出シート」に記入いただきご提出ください。

これまでの利用者との面接場面において、利用者の理解や、援助者である自分自身と利用者との関わりに、ひっかかりやこだわり、戸惑いを感じたり、気にかかったりしている事例をご提供ください。

なお、事例提供者に決まりましたら、後日事務局よりご連絡いたします。さらに詳しい事例内容の提供を依頼することになりますので、ご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

10. 参加費納入方法

〆切：8月30日（金）

郵便局に備え付けの青色の「振込取扱票」にて、下記のとおりお振り込みください。

なお、納入後、参加を取り消された場合、納入された参加費は返還いたしかねます。

当日の資料の送付をもって代えさせていただきますので、ご了承ください。

郵便局で青色の郵便振替取扱票にて、下記のとおり必ずご記入ください。

●振込先 【口座番号】01330-1-54074

【加入者名】社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

●通信欄 ①研修会名「対人援助技術研修（基礎コース）」②参加者氏名（複数の場合は全員）

●ご依頼人欄 施設の郵便番号・住所・施設名・電話番号

11. 個人情報の取り扱いについて

「研修申込フォーム」に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

12. 問い合わせ先

社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会 福祉支援部 福祉人材支援班（担当：なます 鯨）

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ内

TEL：(086) 226-2888 FAX：(086) 226-3557

